


【関西地区】

(1)実施日	平成 26 年 11 月 8 日 (土)	
(2)実施場所	琵琶湖赤野井湾 (滋賀県守山市)	
(3)参加者	13 名	
(4)協力	認定 NPO 法人 びわこ豊穰の郷 (滋賀県自然環境保全課より情報入手)	
(5)活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・到着後オリエンテーション：オオバナミズキンバイの特徴、除去作業について ・漁船分乗：オオバナミズキンバイの現状視察 ・船と陸に分かれて作業： <ul style="list-style-type: none"> 船班＝船から除去作業、刈り取ったオオバナミズキンバイを漁港に搬入、その後陸揚げ作業補助 陸班＝漁港内の水草の袋詰め・天地返し、船からの陸揚げ、陸揚げしたオオバナミズキンバイの乾燥作業(乾きやすいように広げる) 	
		
(6)スケジュール	8:35	J R 新大阪駅出発 (中型貸切バス)
	10:15	赤野井湾到着
	10:20～10:45	オリエンテーション、装備品 (ライフジャケット、カッパ、長靴など) の配布
	10:50～12:50	オオバナミズキンバイの現状視察後 (全員が漁船に分乗)、船と陸に分かれて作業
	13:15～15:00	入浴・昼食 (ほたるの湯)
	16:45	J R 大阪駅到着 (J R 守山駅経由) 解散
(7)参加者の感想	<p>①滋賀県民だが、これほど琵琶湖の環境破壊が進んでいるとは思わなかった。現状を知ることができ有意義だった。</p> <p>②漁船に乗って湖に出たのがよかった。現状を見ることができ、またなにより天気が良くて気持ちよかった。</p> <p>③外来種植物のことを知ることができた。今後も継続するべきだ。</p> <p>④思っていたより作業時間が短く、もっと長くても良いと感じた。</p>	
(8)その他情報	<p>中南米産の外来水生植物・オオバナミズキンバイは 2009 年に滋賀県守山市赤野井湾で確認された。繁殖力が非常に強く、生育面積は 100 倍に拡大している。再生力が強いのも特徴で、長さわずか 2cm の短い茎からでも再生していく。(丁寧な作業が必要) NPO 法人は定期的に「オオバナミズキンバイ除去大作戦」(駆除活動の名称) の参加者を募集し、駆除に取り組んでいる。</p>	